

2014年薬学部第2問

 次の問いに答えよ。

- (1) 円  $(x-a)^2 + (y-b)^2 = A$  ( $a, b, A$  は定数で  $A > 0$ ) と直線  $y = x$  が接するとき、 $A$  を  $a$  と  $b$  で表すと  $A =$   である。
- (2) 円  $x^2 + y^2 = 5$  に接し、傾きが  $-2$  である直線の方程式は  である。